

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 1月 16日

住 所 埼玉県さいたま市北区宮原町2-45-1

県内企業等の名称 リコージャパン株式会社 埼玉支社

代表者役職 氏名 支社長 平井直樹

リコージャパン株式会社 埼玉支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

リコーグループでは、SDGsを経営の中心に捉え、「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」の3つの活動に取り組み、国際社会で合意されたSDGsの達成に貢献しています。2017年にはマテリアリティ(重要社会課題)を設定。リコージャパンでは2020年度から事業とSDGsの同軸化(一体化)として、製品・サービスの提供そのものが地域や社会に貢献していることを社員が認識し、お客様に伝えながら、社会課題の解決を加速させています。また、経営基盤の強化や社会貢献分野でも着実に取り組みを進めています。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全活動と経営活動を同軸であると捉え、自ら責任を持ち、環境負荷の削減と地球の再生能力の向上に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> GHGスコープ1,2削減率:45.5% ※2015年度比	<2030年に向けた指標> 削減率:63%(リコーグループ全体) ※2015年比 <3年後に向けた指標> 削減率:50%(リコーグループ全体) ※2015年比
社会	社員参加型の社会貢献活動を行う。 1)はたらくひとのインクルージョン支援 2)地域・社会の発展 3)気候危機への対応と生物多様性保全 <(現状値)2022年の数値> 社員の社会貢献活動参加率:79.1%	<2030年に向けた指標> 92.9%(リコージャパン全体) <3年後に向けた指標> 89.4%(リコージャパン全体)
経済	多様な人財がお互いの違いを認めあい、個性・能力を發揮できる会社風土づくりを目指す。 <(現状値)2022年の数値> 女性管理職割合:7.1%	<2030年に向けた指標> 13.5%(リコージャパン全体) <3年後に向けた指標> 8%(リコージャパン全体)

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。